

## 年度別の個別テーマの決定について(案)

No.1 【テーマ名】 **教育・文化, 健全育成** 《提案年度》 平成23・24年度

分野	委員からの主な提案項目
教育・文化	・生涯学習の促進
	・小中学校への地域文化教育
	・学校への地域住民サポート
	・地域内の伝統行事の継続と進化
	・地区内の文化財の認識と保護
健全育成	・愛情豊かな子どもたちの育成
	・健全な青少年の育成について
	・青少年と協働のまちづくり

No.2 【テーマ名】 **福祉, 健康, 安全・安心** 《提案年度》 平成25年度

分野	委員からの主な提案項目
福祉	・高齢期生活の充実
	・公共施設及び各家庭におけるバリアフリーの推進
	・障がい者と健常者 ノーマライゼーションの取組み
健康	・成人病予防の対策
	・高齢者の健康づくり
	・生涯にわたるスポーツ活動の推進
安全・安心	・安心安全のまちづくり
	・災害時の援護対策
	・大災害時に安全に避難でき、安心して滞在できる施設の確保

No.3 【テーマ名】 **産業・経済, 観光** 《提案年度》 平成26年度

分野	委員からの主な提案項目
産業・経済	・地場産業の活性化（農業も含む）
	・地域産業の創造性、発展性の向上、農業の付加価値の向上
	・産業・経済（農林業の付加価値の向上）
	・地域特産物を活かした直売施設と流通体系の構築
	・河内の自然をフルに活用した農業の展開を野菜等のブランド化を
観光	・町歩きコースの整備（自然等）
	・魅力ある観光と交流の創出
	・農業と観光の結合

No.4 【テーマ名】 **自然環境, 都市環境** 《提案年度》 平成27年度

分野	委員からの主な提案項目
自然環境	・良好な水と緑の環境づくり
	・自然環境の保持と整備
	・生活環境（循環型社会の形成）
都市環境	・快適な住環境の創出
	・生活利便性の向上（交通・福祉・日常生活）
	・上下水道サービス質の向上

テーマの選定 グループ別一覧表

グループ	順位	テーマ	点数	分野
A	1	高齢者福祉	4	福祉
	2	環境と観光	3	環境・観光
	3	教育・文化	2	教育・文化
	4	安心・安全	1	安全・安心
B	1	教育・文化・ふれあい ～河内の深い絆～	4	教育・文化
	2	住み良い自然環境	3	自然環境
	3	住み良い都市環境	2	都市環境
	4	生き生き河内の産業	1	産業・経済
C	1	教育・学習・文化の向上	4	教育・文化
	2	高齢者・障害者の福祉対策	3	福祉
	3	地域産業の活性化	2	産業・経済
	4	地域の安全対策	1	安全・安心

※優先順位1位を4点・2位を3点・3位を2点・4位を1点として点数表示



テーマの選定 分野別一覧表

グループ	順位	テーマ	点数	分野	合計点数	順位
B	1	教育・文化・ふれあい ～河内の深い絆～	4	教育・文化	10	1位
C	1	教育・学習・文化の向上	4	教育・文化		
A	3	教育・文化	2	教育・文化		
A	1	高齢者福祉	4	福祉	7	2位
C	2	高齢者・障害者の福祉対策	3	福祉		
C	3	地域産業の活性化	2	産業・経済	3	3位
B	4	生き生き河内の産業	1	産業・経済		
B	2	住み良い自然環境	3	自然環境	3	3位
A	2	環境と観光	3	環境・観光	3	3位
A	4	安心・安全	1	安全・安心	2	6位
C	4	地域の安全対策	1	安全・安心		
B	3	住み良い都市環境	2	都市環境	2	6位



テーマ設定(案)

グループ	順位	テーマ	点数	分野	合計点数	順位
B	1	教育・文化・ふれあい ～河内の深い絆～	4	教育・文化	10	1位
C	1	教育・学習・文化の向上	4	教育・文化		
A	3	教育・文化	2	教育・文化		
A	1	高齢者福祉	4	福祉	9	2位
C	2	高齢者・障害者の福祉対策	3	福祉		
A	4	安心・安全	1	安全・安心		
C	4	地域の安全対策	1	安全・安心	6	3位
C	3	地域産業の活性化	2	産業・経済		
B	4	生き生き河内の産業	1	産業・経済		
A	2	環境と観光	3	環境・観光	5	4位
B	2	住み良い自然環境	3	自然環境		
B	3	住み良い都市環境	2	都市環境		

## テーマの選定 グループ協議結果【Aグループ】

順位	テーマ	数	付箋の記載事項
1	高齢者福祉	8	・成人病予防の対策
			・高齢期の生活の充実(2つ)
			・1人暮らしの高齢者の生活について
			・ひとり暮らしの高齢者の見回り
			・高齢者介護(者)
			・高齢者への交通ルール・マナーの指導
			・高齢者の健康づくり
		5	・交通網の整備
			・円滑で利便性の高い交通体系の確立(2つ)
			・地域内交通の必要性
1	・高齢化社会の足の確保		
2	環境と観光	11	・自治会の中での隣り近所の交流
			・上下水道サービス質の向上
			・脱温暖化
			・水と緑の環境の創出
			・良好な水と緑の環境づくり
			・地区内の文化財の認識と保護
			・農産物等の直売所の拡充
			・地域にある文化財の保護
			・農産物を生かした道の駅
			・町歩きコースの整備(自然等)
3	教育・文化	5	・街並み景観づくり
			・魅力ある観光と交流の創出
			・通学路の側溝の整備
		3	・愛情豊かな子供たちの育成
			・健全な青少年の育成について
			・異世代交流の場づくり
4	安全・安心	7	・子どもと一緒にまちづくり
			・生涯学習の促進(2つ)
			・自治センターと生涯学習センターの良好な交流
			・防災無線の設置
			・地域住民の相互理解と共生のこころの育成
			・日常生活の安心感の向上
			・防犯・防災の対策
1	・安心安全のまちづくり		
	・快適な住環境の創出		
	・保健・医療サービスの質の向上		
	その他	1	・市民が主役のまちづくりの推進

テーマの選定 グループ協議結果【Bグループ】

順位	テーマ	数	付箋の記載事項
1	教育・文化・ふれあい～河内の深い絆～	6 (教育)	・小中学校への地域文化教育
			・学校への地域住民サポート
			・愛情豊かな子供たちの育成
			・教育(地域での)体制構築(子供・青年・壮年・熟年)
			・自治センターと生涯学習センターの整備
			・生涯学習の促進
		4 (文化)	・文化(奥州街道 白沢宿 歴史探検, 観光コース)
			・文化財の活用
			・文化(鬼怒川・河内道の駅)
			・文化(水・人・食 河内里山歴史ふれあい)
		8 (ふれあい)	・地域の絆の強化
			・青少年と協働のまちづくり
・市民が主役のまちづくり			
・地域の伝統的行事の継続と進化			
・高齢期の生活の向上充実			
・市民の相互理解と共生のこころの育成			
・地域住民の交流促進			
・日常生活時の安全連絡, 地域連携			
2	住み良い自然環境	8	・計画的開発(市街地・農・工・商)促進
			・生活環境(循環型社会の形成)
			・良好な水と緑の環境の創出
			・生活環境(良好な水と緑の環境創出)
			・快適な住環境の創出
			・環境保全型に配置した農林業の付加価値の向上
			・自然環境の保持と整備
			・環境(自然享受権)
			・環境(自然享受権)
3	住み良い都市環境	8	・市街地のインフラ整備
			・高度情報化の環境づくりの推進
			・都市経営基盤(自治センターと生涯学習センターの一体化)
			・被害者の受入体制 災害
			・公共交通の恩恵を受けない地域の対策
			・生活利便性の向上(交通・福祉・日常生活)
			・災害時の援護対策
			・都市基盤(交通体系)
4	生き生き河内の産業	6	・地場産業の活性化(農業も含む)
			・農業の付加価値推進
			・産業・経済(農林業の付加価値の向上)
			・魅力ある観光と交流の創出
			・産業・経済(魅力ある観光と交流の創出)
			・農業と観光の統合

テーマの選定 グループ協議結果【Cグループ】

順位	テーマ	数	付箋の記載事項
1	教育・学習・文化の向上	5	・生涯学習の促進
			・自然に親しんで遊べる環境の提供
			・郷土愛を育む河内町史の編纂とそれに基づく特別教育の導入
			・生涯にわたるスポーツ活動の推進
			・学校教育に自然科学的な要素を取り入れて保持 今の子供は可愛そう
		3	・里山や河川を利用した故郷の環境整備をして、地域の文化資源を利用した健康促進、事業利用しては
			・地域の歴史・文化・水と緑の自然を活かした広域観光ゾーンの整備と総合活用
			・白沢宿歴史観光探検
		4	・高度情報化の環境づくり
			・地域文化拠点作りとして、歴史資料館等の設置
			・歴史・文化・自然を組み入れた歴史展示館の開設
			・水・人・食 河内里山歴史ふれあいの城
2	高齢者・障害者の福祉対策	4	・バスについてはノンステップの車など普及、市への要望として福祉バスの増車等
			・市にも高齢者や障がい者の利便を図るためノンステップバスの更なる普及を要望してます
			・高齢者及び障がい者に福祉バスの増車
			・公共施設及び各家庭におけるバリアフリーの推進
		5	・利便性の高い交通体系の確立(デマンド交通)
			・地域交通(デマンド)などの充実を計画的にしては？ 高齢社会に対応
			・高齢化時代に対応した公共交通体系の構築
		1	・高齢期生活の充実(2つ)
3	地域産業の活性化	4	・障がい者と健常者 ノーマライゼーションの取組み
			・地域産業の創造性、発展性の向上、農業の付加価値の向上
			・河内の自然をフルに活用した農業の展開を野菜等のブランド化を
			・地域産業の創造性・発展性の向上
		3	・農家と学校給食の連携による地域食育の導入
			・鬼怒川・河内道の駅 食材果物販売 観光歴史案内
			・地域特産物を活かした直売施設と流通体系の構築
			・農産物の地産地消の促進を図ってはいかがかと思えます。農産物加工等も
4	地域の安全対策	4	・大災害時に安全に避難でき、安心して滞在できる施設の確保
			・安心して通学できる地域の道路環境の整備
			・地域のハザードマップの整備と避難ルートの周知化
			・河内地区も日々交通量が多くなり、中学校生全員に自転車の規則の講習をしては
その他	生活環境	5	・地域全体で取り組む連帯意識の向上と、地域の連携を図る施策
			・健康と安全宣言まちづくり
			・行政経営基盤の強化
			・分散している公共文化施設の有機的な統合と駐車場の整備
			・脱温暖化、循環型社会の形成

## 協議の進め方について（現状把握・課題抽出）

## 《グループ協議》

## 1 役割分担の決定（※各自いずれかの役割を担うこととする）

- ・ グループリーダー（1名）→協議の進行と協議結果の発表
- ・ 副リーダー（1～2名）→リーダーの補佐
- ・ 書記（1～3名）→結果を模造紙や提出用紙等に記載
- ・ タイムキーパー（1～2名）→時間配分の調整

## 2 個別テーマ（平成23～24年度分）について

## 《グループ協議》

## (1) 現状を把握〔30分〕

- ①地域の現状を抽出し、現状のままの10年後の将来予測をしながら、地域の「強み」「弱み」を付箋に記載する。
- ②付箋を模造紙に貼り、グループ内で意見交換を行い、同じ項目ごとにまとめる。
- ③まとめた項目ごとに、模造紙に見出しを記載する。
- ④グループごとに、「強み」と「弱み」の見出しごとに4つ程度選び、資料(A)に記載する。

## &lt;全体協議&gt;

## (2) 現状の整理〔15分〕

- ①各グループの協議結果を発表（グループリーダー）する。※各グループ3分以内
- ②質疑応答。
- ③各グループから発表された現状について、共通認識を図る。

## 《グループ協議》

## (3) 課題を抽出〔30分〕

※課題については、  
『地域でできること』『協働で取り組むこと』『行政に望むこと』を整理して、  
検討のうえ、抽出してください。

- ①グループごとに選んだ「強み」と「弱み」に基づき課題を導き出し、付箋に記載する。
- ②付箋を模造紙に貼り、グループ内で意見交換を行い、同じ項目ごとにまとめる。
- ③まとめた項目ごとに、模造紙に見出しを記載する。
- ④項目ごとにまとめた課題を検討し、優先順位で4つ選び、資料(B)に記載する。

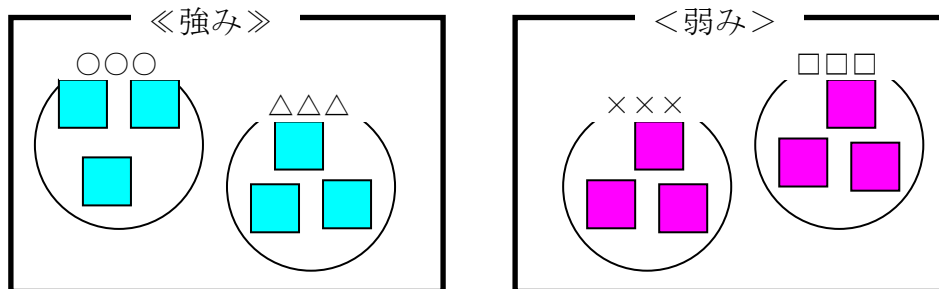
## &lt;全体協議&gt;

## (4) 課題の整理〔20分〕

- ①各グループの協議結果を発表（グループリーダー）する。※各グループ3分以内
- ②質疑応答。
- ③各グループから発表された課題について協議し、整理を図る。

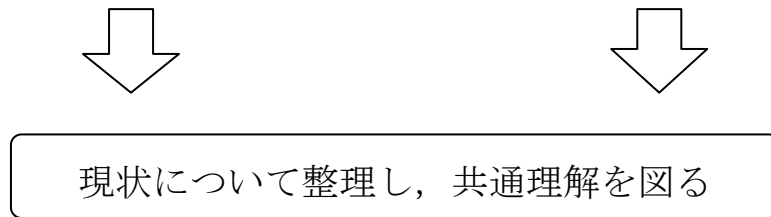
協議の進め方のイメージ図

【現状を把握】



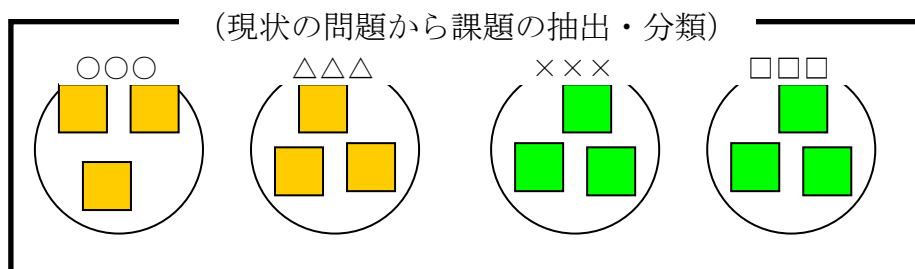
2 (1)  
〔グループ協議〕

【現状の整理】



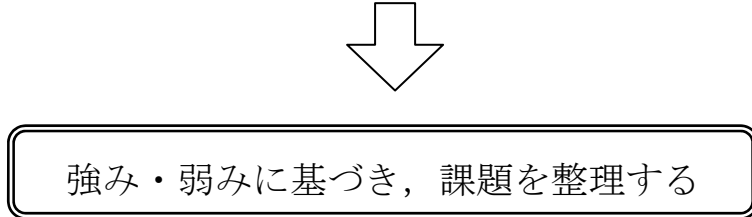
2 (2)  
〔全体協議〕

【課題抽出】



2 (3)  
〔グループ協議〕

【課題の整理】



2 (4)  
〔全体協議〕

(次回会議で決定)

(課題)

1. \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_
4. \_\_\_\_\_

〔全体協議〕

# A・B・C グループ

資料(A)

No.	強み	弱み
1		
2		
3		
4		



# A・B・C グループ

資料(B)

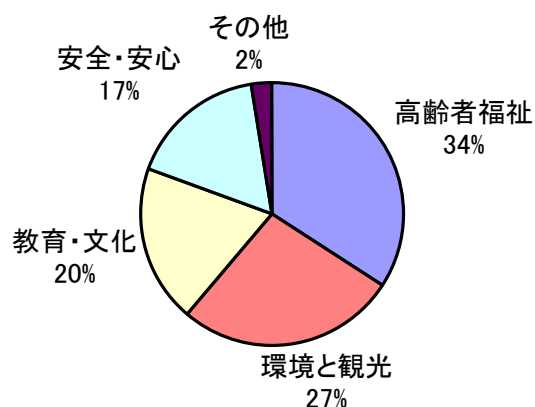
優先順位	課題
1	
2	
3	
4	

グループ別協議結果

【Aグループ】

順位	テーマ	付箋の数	割合
1	高齢者福祉	14	34%
2	環境と観光	11	27%
3	教育・文化	8	20%
4	安全・安心	7	17%
他	その他	1	2%

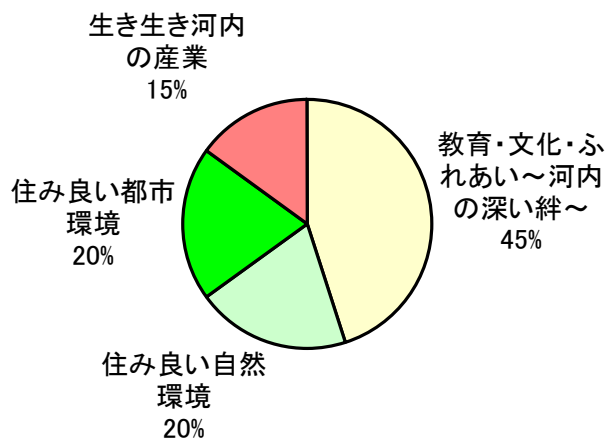
合計 41



【Bグループ】

順位	テーマ	付箋の数	割合
1	教育・文化・ふれあい ～河内の深い絆～	18	45%
2	住み良い自然環境	8	20%
3	住み良い都市環境	8	20%
4	生き生き河内の産業	6	15%

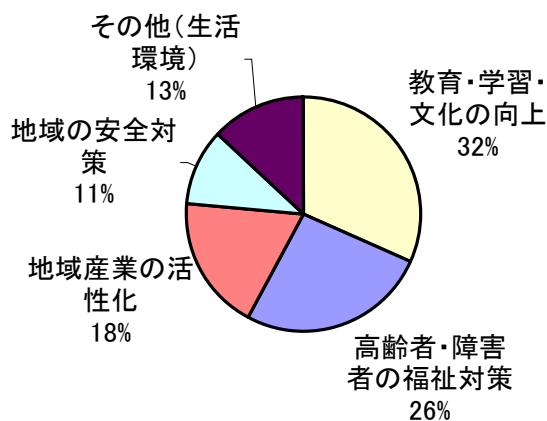
合計 40



【Cグループ】

順位	テーマ	付箋の数	割合
1	教育・学習・文化の向上	12	32%
2	高齢者・障害者の福祉対策	10	26%
3	地域産業の活性化	7	18%
4	地域の安全対策	4	11%
他	その他(生活環境)	5	13%

合計 38



## グループ協議 委員編成表

平成23年度 第8回宇都宮市河内自治会議

【開催日時:平成24年3月21日(水) 14時～】

グループ名	A・B・C グループ	役割分担
委員名	委員	
	委員	
	委員	
	委員	
	委員	
	委員	
	委員	
	委員	

委員数  名

【備考】下記の印を「役割分担」の欄に記入してください

◎印⇒ グループリーダー

○印⇒ 副リーダー

△印⇒ 書記

△印⇒ 書記

□印⇒ タイムキーパー